

本資料は、日本在住のインド国特許弁理士バパット・ヴィニット氏が代表取締役を務めるサンガム IP が、インドの知財関連ニュースを紹介するものです（執筆：サンガム IP 及び同社提携先、翻訳：発明推進協会、監修：サンガム IP）。本文内容の無断での転載、再配信、掲示板への掲載等はお断りいたします。  
情報の内容につきましては正確を期すように努めておりますが、正確性を保証するものではありません。本情報の利用の結果発生するいかなる不利益に対しましてもその責任を負いませんので予めご了承願います。

# 商標—権利所有者だけを連想させる周知商標<sup>1</sup>

Tulika Pandey<sup>2</sup>

バパット・ヴィニット<sup>3</sup>

去る 12 月、デリー高裁は、Mother Dairy Fruit and Vegetable 社対 S. K. Raheem 社の訴訟において、Mother Dairy (原告) を支持して、終局的差止命令を下した。Mother Dairy 社は、S.K.Raheem 社に対し、原告の商標「VINAY MILK」のロゴマークを使用し、その信用を汚し価値を希釈化し、パッシングオフ、商標侵害、著作権侵害を引き起こしたとして、2010 年に提訴した。以前、デリー高裁の単独裁判官（第一審）は、被告に上記ロゴマークの使用を制限する一方的中間差止命令を下していた。

## 概略

原告である Mother Dairy 社は、乳製品の適正価格での販売を促進するために、インドの酪農開発計画（オペレーション・フラッド計画：OF 計画）の下、全国酪農開発局（NDDB）が運営し、出資している組織である。

原告は、1974 年から「Mother Dairy」という商標名でカード（牛乳などに酵素等を加えてできる凝固物。チーズの原料。）、牛乳、アイスクリーム、バター等様々な製品を販売し、主に分類 29, 30 で 17 製品について商標登録している、と主張した。

原告はまた、2003 年から青いロゴの商標を使用した広告やマーケティングに膨大な資金や労力を費やした結果、そのロゴが非常に大きな信用を得て、原告とその製品だけを連想させると主張した。さらに、市場占有率と安定供給率については、14,000 の小売店と 845 の専門店まで拡大し、デリーでは 66% の市場占有率であると述べた。



## 原告の主張

原告は、被告が「VINAY MILK」の標章を乳製品に使用していることを知ったのは、2010 年の 6

<sup>1</sup> Lakshmi Kumaran & Sridharan 法律事務所発行、2017 年 2 月号

<sup>2</sup> Lakshmi Kumaran & Sridharan 法律事務所

<sup>3</sup> 株式会社サンガム IP、東京・日本、インド国登録特許弁理士

月だったと述べた。さらに、原告は2010年7月13日に、被告に商標の使用を停止するように通知を送付したが、被告から曖昧な返事を受取ったと述べた。2010年8月21日、原告は再度通知を送り、原告の商標、ロゴ、トレードドレス、包装の権利を強く主張したが、被告からの返信はなかった。その結果、原告は、自身の周知商標の信用の毀損に加えて、パッシングオフ、商標侵害、著作権侵害に対する差止命令を得るために、この訴訟を提起した。

### 裁判所の決定

このような通知の発行や送達にも関わらず、被告は書面による主張も申請しなかったため、裁判所は被告に対し、一方的差止命令を決定した。最初で重要な見解として、第一審は、商標及び著作権登録をしていることに言及し、原告が包装・ロゴに関する全ての権利の紛れもない唯一の所有者であると述べた。Mother Dailyの青いロゴマークは、原告だけを連想させ、消費者が原告の製品を容易に連想し認識させるには十分な識別力を持っていると続けた。消費者による商標の連想は、原告のロゴが周知商標の要件を満たしていることが明白であることを示していると指摘した。

裁判所は、原告の商標／トレードドレスに関する主張を認め、被告による「VINAY MILK」の商標使用が一見類似しており、関連市場や消費者の間で混同する可能性に同意した。混同の可能性を査定するために、裁判所は、製品が類似しており、同じ取引経路、さらに対象の消費者も同じであることに言及した。

これらの理由から、裁判所は原告が証拠責任を取下げ、被告の行為が原告の信用と評価を落とすという原告の権利の侵害であると証明した。裁判所は被告に終局的差止命令を下したが、原告が求める損害賠償は却下された。裁判所は、原告は損害賠償を求めるほどの証拠を提示しておらず、単独の証拠だけでは請求できないと告げた。